

城山小学校区青少年問題協議会

会長 田中 茂夫

城山小学校区の皆さまには、日頃より子どもたちの安心・安全のため、パトロールなどでご尽力を賜り、深く感謝を申し上げます。

以下、城山小学校区青少年問題協議会について、記載いたしますので、皆さまのご理解、ご協力をお願いいたします。

1. 「城山小学校区青少年問題協議会」とは

高崎市青少年問題協議会設置条例に基づき、小学校区ごとに青少年問題協議会（以下、青少協と略す。）が設置されています。城山小学校区青少協は昭和 59 年に発足し、事務局は城山小学校に置かれています。青少年の健全育成に関係する機関及び団体の代表者並びに個人が委員となり、青少年をめぐる地域の環境について現状を話し合い、問題を見つけ対策を協議する会です。

2. 組織

会を構成する機関は学校、公民館、警察で、団体は PTA、学童保育クラブ、子ども育成団体、婦人会、体育振興会、長寿会で、個人は区長、青少年育成推進員（青少推員）、民生委員児童委員、交通安全指導員、防犯委員、環境保健委員です。

3. 事業

高崎市の補助金及び校区 3 町内会の助成金をもとに、小学校と緊密に連絡を取りながら例年以下の事業を実施しています。しかし、直近 2 年は新

型コロナウイルス感染防止対策のため、中止した事業があります。

（1）情報交換会（総会）

総会開催時に出席者全員に意見を述べていただき情報交換を行います。地域の現状を理解する上で大変役立っています。

（2）思いやり標語の募集、優秀作品の表彰

人権教育の一環として全校児童に思いやり標語を募集します。優秀作品は全校児童による人権集会で表彰します。毎年優秀な作品が多く審査に迷ってしまいます。

（3）思いやり標語の立て看板設置

毎年、優秀作品 2 点の立て看板を作製し設置しています。令和 3 年度は城山小学校の北西角と北公園に設置しました。町内の目につきやすい場所に設置し、児童の励みになり、住民の意識向上に役立っています。

なお、令和 3 年度の最優秀賞及び優秀賞は以下のとおりです。

最優秀賞

「あいさつや 小さなことでも 思いやり」

優秀賞

「こまっている人に声がけ おてつだい」

（4）学期末のパトロール

学期末に児童の集団下校と一緒に実施しています。

（5）読み聞かせ活動、花いっぱい活動の助成

小学校で行っている読み聞かせ活動、花いっぱい活動を助成しています。

城山小学校区青少年問題協議会 組織図

